

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公開番号】特開2002-50467(P2002-50467A)

【公開日】平成14年2月15日(2002.2.15)

【出願番号】特願2000-232369(P2000-232369)

【国際特許分類】

H 05 B 33/00 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/24 (2006.01)

【F I】

H 05 B 33/00

H 05 B 33/14 A

H 05 B 33/24

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月20日(2007.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板層と、前記基板層に上に形成されたEL層と、を有し、

前記EL層の陽極層及び陰極層は、光反射性を有し、

前記EL層の発光層から発した光が、前記陽極層及び前記陰極層で反射した導波光を用いて発光することを特徴とする発光装置。

【請求項2】

基板層と、前記基板層に上に形成されたEL層と、を有し、

前記基板層と、前記EL層の陰極層とは、光反射性を有し、

前記EL層の発光層から発した光が、前記基板層及び前記陰極層で反射した導波光を用いて発光することを特徴とする発光装置。

【請求項3】

基板層と、前記基板層の表面に形成されたEL層と、前記基板層の裏面に形成された光反射性部材と、を有し、

前記EL層の陰極層は、光反射性を有し、

前記EL層の発光層から発した光が、前記陰極層及び前記光反射性部材で反射した導波光を用いて発光することを特徴とする発光装置。

【請求項4】

基板層と、前記基板層の表面に形成されたEL層と、前記基板層に平行な方向に設けられた前記EL層から発した光の取り出し口と、を備えたEL素子を有し、

前記EL素子は、前記光の取り出し口以外の部分が光反射性部材で覆われており、

前記EL層の発光層から発した光が、前記光反射性部材で反射した導波光を用いて発光することを特徴とする発光装置。

【請求項5】

請求項1乃至請求項4のいずれか一において、

前記基板層はフレキシブルな材料を用いることを特徴とする発光装置。

【請求項6】

請求項 1 乃至 請求項 5 のいずれか一において、  
前記基板層は曲面形状であることを特徴とする発光装置。

**【請求項 7】**

請求項 1 乃至 請求項 6 のいずれか一に記載の発光装置を用いたことを特徴とする電気器具。